



i n v e n t

# HP vp6200 シリーズ デジタル プロジェクタ ユーザーズ ガイド

---

## 注意事項

© Copyright 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

ここに記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスの保証は、これらの製品およびサービスに付属している明示的な保証書に記載されているものに限り、本書のいかなる内容も、保証範囲を拡大するものではありません。HP は、本書の内容の技術上または編集上の誤りまたは省略に責任を負いません。著作権法で許可されている場合を除き、書面による事前の承認がない限り、複製、翻案、または翻訳を行うことを禁じます。

オーストラリアおよび英国における消費者取引：上記の注意事項および制限は、オーストラリアおよび英国における消費者取引には適用されず、消費者の法定の権利に影響することはありません。

Hewlett-Packard Company  
Digital Projection and Imaging  
1000 NE Circle Blvd.  
Corvallis, OR 97330  
初版 2004 年 8 月

# 目次

1. 安全にお使いいただくために.....	1
2. はじめに .....	3
プロジェクトの特長 .....	3
同梱品 .....	4
アクセサリ .....	5
プロジェクト外観ビュー .....	5
前面 / 上面 .....	5
背面 .....	5
コネクタ パネル .....	6
制御装置および機能 .....	7
プロジェクト .....	7
リモコン .....	8
リモコンの操作 .....	9
リモコンの電池の交換 .....	9
3. 設置 .....	10
場所の選択 .....	10
高さ調整 .....	11
スクリーン サイズ .....	11
4. 接続 .....	13
ラップトップ コンピュータまたはデスクトップ コンピュータとの接続 .....	13
コンポーネント ビデオ機器の接続 .....	13
S ビデオ機器の接続 .....	14
コンボジット ビデオ機器の接続 .....	14
ディスプレイ機器との接続 .....	15
5. 操作 .....	16
起動 .....	16
終了 .....	17
ソースの選択 .....	17
キーストーン補正 .....	18
自動同期の調整 .....	19
画像の非表示 .....	19
ズーム / 焦点合わせ .....	19
画像モード .....	20
スライドの操作 .....	20

メニューの操作 .....	21
メニューの使用方法 .....	21
1. 画像メニュー .....	22
2. 詳細画像メニュー .....	23
3. セットアップ メニュー .....	24
4. 詳細セットアップ メニュー .....	25
5. 情報メニュー .....	26
6. メンテナンス .....	27
プロジェクトのお手入れ .....	27
レンズのクリーニング .....	27
プロジェクト ケースのクリーニング .....	27
プロジェクトの保管 .....	27
プロジェクトの移動 .....	27
ランプについて .....	28
警告メッセージ .....	28
ランプの交換 .....	28
インジケータ .....	30
電源インジケータ .....	30
ランプ インジケータ .....	30
温度インジケータ .....	30
ファームウェアの更新 .....	30
7. トラブルシューティング .....	31
8. 仕様 .....	32
プロジェクトの仕様 .....	32
タイミング チャート .....	33
PC 入力用にサポートされているタイミング .....	33
コンポーネント YPbPr 入力用にサポートされている タイミング .....	33
コンボジット ビデオおよび S ビデオ入力用に サポートされているタイミング .....	33
9. 外形寸法 .....	34
10. 法規 .....	35
安全性について .....	35
安全性に関する注意事項 .....	35
水銀の安全性 .....	35
規制について .....	36
日本 .....	36
各国共通 .....	36

# 1. 安全にお使いいただくために

お使いのプロジェクトは、情報テクノロジー機器の最新の安全規格に適合するように設計され、テストされています。ただし、本装置を安全にご使用いただくために、このガイドおよび装置のマークに記載されている指示に従ってください。

---

## 警告：

- 本装置のキャビネットは開けないでください。感電する恐れがあります。ユーザーが保守可能な内部部品はありません。
  - プロジェクトを操作する前に、このユーザーズガイドをお読みください。このユーザーズガイドは、後で参照できるよう大切に保管してください。
  - 動作中は、プロジェクトのレンズをのぞき込まないでください。光線が強力なもので、視力障害を引き起こす恐れがあります。
  - 点検修理については、認定サービス担当者にお問い合わせください。
  - プロジェクトのランプをオンにするときは、必ずレンズシャッターを開くか、レンズキャップを取り外してください。
  - 国によっては、電源電圧が一定していない場合もあります。プロジェクトは、電源が AC100～240V の電圧範囲のときに、安全に作動するように設計されていますが、停電や  $\pm 10V$  のサージが発生すると故障する可能性があります。電源の電圧が変動したり電源供給が中断したりする地域では、電源安定器、サージプロテクタ、または無停電電源装置 (UPS) にプロジェクトを接続することをお勧めします。
- 
- ランプは、動作中に非常に高温になります。ランプ部を取り外して交換する場合は、プロジェクトの電源を切ってから 45 分間ほど放置して、プロジェクトを常温に戻してください。
  - ランプは、定格寿命より長く使用しないでください。ごくまれですが、定格寿命より長く使用すると、ランプが破損することがあります。
  - ランプ部や電子部品の交換は、必ずプロジェクトの電源プラグを抜いてから行ってください。
  - 本装置を、不安定なカート、スタンド、台の上に置かないでください。本装置が落下して、重大な損傷を受ける恐れがあります。
  - 感電を防ぐため、本装置を解体しないでください。点検または修理が必要な場合は、認定技術者にご依頼ください。組み立て方法に誤りがあると、本装置を使用するときにプロジェクトの誤作動や感電の恐れがあります。
  - 本装置を天井に取り付けて、イメージを反転投写することができます。天井に取り付ける場合は、HP L1704A 天井取り付け具を使用し、しっかりと固定されていることを確認してください。

- 通気孔をふさがないでください。
    - 本装置をブランケットなどの寝具類、または他の柔らかい物の上に置かないでください。
    - 本装置の上に布などをかぶせないでください。
    - プロジェクタの近くに可燃物を置かないでください。
- 通気孔がふさがれると、装置の内部が過熱し、破損することがあります。
- 次の場所に装置を置かないでください。
    - 通気が不十分な場所または密閉されている場所。壁との間隔を 50cm 以上空けて、プロジェクタの周辺の風通しをよくしてください。
    - 窓を締め切った車内など、非常に高温になる場所。
    - 非常に湿度が高い場所、ほこりの多い場所、タバコの煙にさらされる場所。このような場所に置くと、光学部品が汚れ、プロジェクタの寿命が短くなり、画像が暗くなります。
    - 火災報知器に近い場所。
    - 周辺温度が 35°C/95°F を超える場所。
  - 使用時は、必ず装置を水平な平面上に置いてください。
  - 装置を縦向きにしないでください。縦向きにすると、装置が倒れ、けがをしたり装置が損傷する恐れがあります。
  - 装置の上に乗ったり、物を置かないでください。装置が物理的に損傷するだけでなく、事故やけがの原因になります。
  - プロジェクタの上または近くに液体を置かないでください。プロジェクタ内部に液体がこぼれると故障の原因になります。プロジェクタを濡らした場合は、電源コンセントからプロジェクタを外し、HP にご連絡の上プロジェクタの点検をご依頼ください。


## 2. はじめに

### プロジェクトの特長

このプロジェクトは、高性能な投写技術とユーザー フレンドリな設計を統合しており、高い信頼性と使いやすさを実現しています。

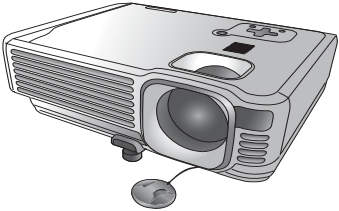




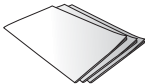
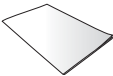

プロジェクトには次のような特長があります。


- 携帯性に優れたコンパクト設計
- 高品質の手動ズーム レンズ
- 最善の画質で表示するワンキー自動調整機能
- イメージの歪みを補正するデジタル キーストーン補正機能
- データ/ビデオ表示を調整可能なカラー バランス コントロール
- 超高輝度投写ランプ
- 1670 万色の表示能力
- 消費電力を節約する標準/省電力モードの切り替えが可能
- 強力な AV 機能
- HDTV との互換性

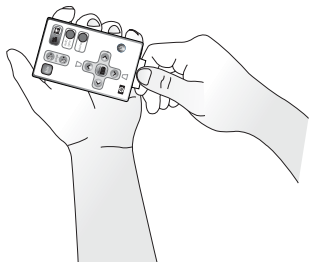
 注意: 投写イメージの見かけの明るさは、周辺光の状態およびコントラスト/輝度設定によって変わります。

## 同梱品

プロジェクタには、PC への接続に必要なケーブルが同梱されています。丁寧に開梱し、次に示すものがすべて揃っていることを確認してください。不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

			
プロジェクタ	電源コード	VGA ケーブル	USB ケーブル
			
リモコン	保証とサポート	クイック セット アップ ガイド	ユーザーズ ガイド CD

 リモコンを使用する前につまみを引き抜いてください。





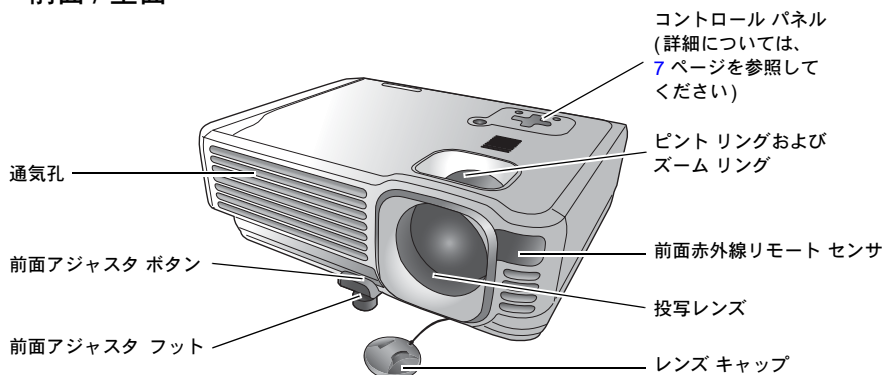
## アクセサリ

HP プロジェクタのアクセサリを使用するとプレゼンテーションをより効果的に行えます。アクセサリは、<http://welcome.hp.com/country/jp/ja/welcome.html> またはプロジェクタをお買い上げの販売店で購入できます。

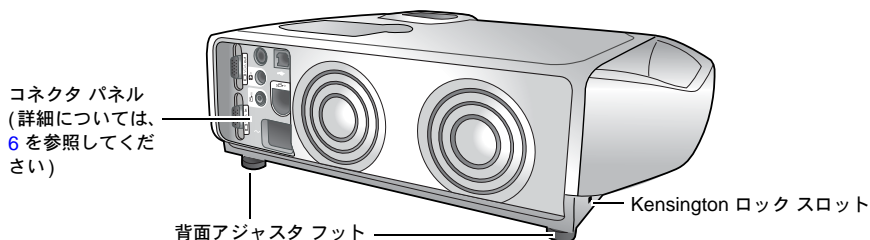
- HP 天井取り付けキットを使用すると、簡単かつ確実にプロジェクタを天井に取り付けることができます。
- ハンドル付きの HP モバイル スクリーンは、持ち運びが簡単で、どこでも必要ときにセットできます。
- HP プレミアム リモコンを使用すると、プレゼンテーションのあらゆる場面の制御が可能になります。
- HP 電源コードを使用すると、地域を気にすることなく接続することができます。
- HP ケーブルを使用すると、あらゆるオーディオ/ビデオ機器に接続できます。
- HP 交換用ランプによって、プロジェクタの輝度が工場出荷時の状態まで復活します。

## プロジェクタ外観ビュー

### 前面 / 上面

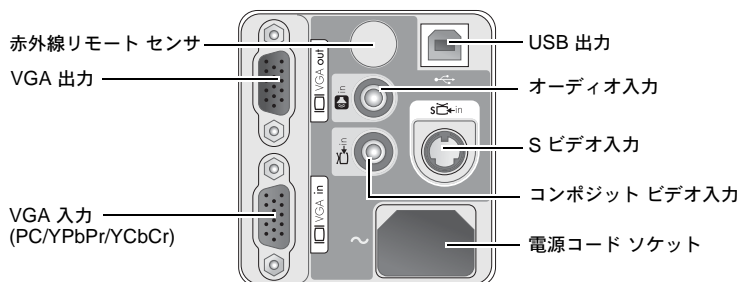


### 背面



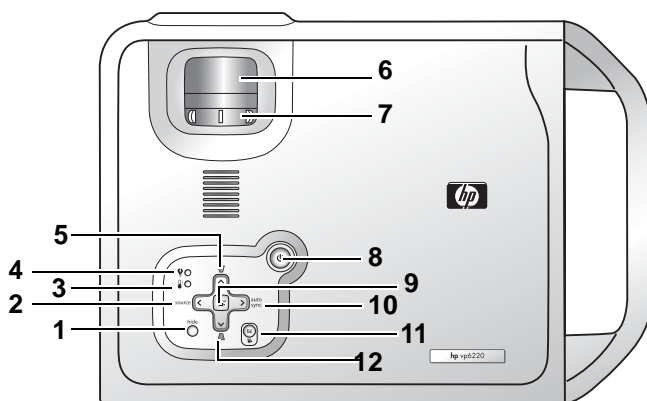
## コネクタ パネル

各種機器への接続については、13 ページを参照してください。



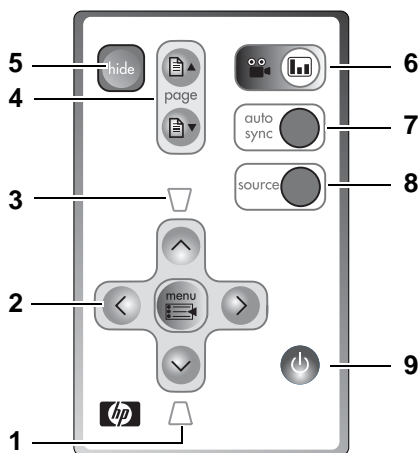
# 制御装置および機能

## プロジェクタ



1. **[Hide] (非表示) ボタン** (詳細については、[19 ページ](#)を参照してください)。  
ディスプレイを非表示にします。
2. **[Source] (ソース) ボタン** (詳細については、[17 ページ](#)を参照してください)。  
入力ソースを切り替えます。VGA、コンポジット ビデオ、S ビデオ入力の順に切り替わります。
3. **温度警告ライト** (詳細については、[30 ページ](#)を参照してください)。  
内部温度が異常に高くなると点灯します。
4. **ランプ警告ライト** (詳細については、[28 ページ](#)を参照してください)。  
ランプに問題が発生すると点灯します。
5. **キーストーン ボタン** (詳細については、[18 ページ](#)を参照してください)。  
台形に歪んだ画像を補正します。
6. **ピントリング**  
画像の焦点を調整します。
7. **ズーム リング**  
画像のサイズを調整します。
8. **電源ボタン** (詳細については、[16](#) および [17 ページ](#)を参照してください)。  
プロジェクタのオン/オフを切り替えます。
9. **[Menu] (メニュー) ボタンおよび矢印ボタン** (詳細については、[21 ページ](#)を参照してください)。  
オンスクリーン メニューを使用して、プロジェクタの設定を変更します。
10. **[Auto sync] (自動同期) ボタン** (詳細については、[19 ページ](#)を参照してください)。  
プロジェクタを PC 入力信号と再同期させます。
11. **画像モード ボタン** (詳細については、[20 ページ](#)を参照してください)。  
入力タイプに合わせて最適となるように画像を調整します。
12. **キーストーン ボタン** (詳細については、[18 ページ](#)を参照してください)。  
台形に歪んだ画像を補正します。

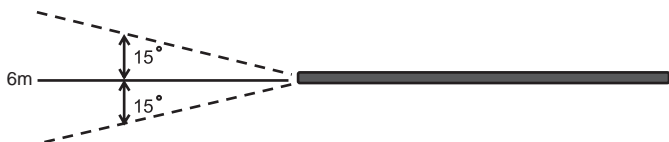
## リモコン



1. キーストーン ボタン (詳細については、[18 ページ](#)を参照してください)。  
台形に歪んだ画像を補正します。
2. [Menu] (メニュー) ボタンおよび矢印ボタン (詳細については、[21 ページ](#)を参照してください)。  
オンスクリーン メニューを使用して、プロジェクタの設定を変更します。
3. キーストーン ボタン (詳細については、[18 ページ](#)を参照してください)。  
台形に歪んだ画像を補正します。
4. 上のページへ/下のページへボタン (詳細については、[20 ページ](#)を参照してください)。  
接続されている PC のページを上下にスクロールします。
5. [Hide] (非表示) ボタン (詳細については、[19 ページ](#)を参照してください)。  
ディスプレイを非表示にします。
6. 画像モード ボタン (詳細については、[20 ページ](#)を参照してください)。  
入力タイプに合わせて最適となるように画像を調整します。
7. [Auto sync] (自動同期) ボタン (詳細については、[19 ページ](#)を参照してください)。  
プロジェクタを PC 入力信号と再同期させます。
8. [Source] (ソース) ボタン (詳細については、[17 ページ](#)を参照してください)。  
入力ソースを切り替えます。VGA、コンポジット ビデオ、S ビデオ入力の順に切り替わります。
9. 電源ボタン (詳細については、[16](#) および [17 ページ](#)を参照してください)。  
プロジェクタのオン/オフを切り替えます。

## リモコンの操作

赤外線 (IR) リモコン センサは、プロジェクタの前面と背面にあります。リモコンを正しく機能させるには、投写スクリーンまたはプロジェクタの IR リモコン センサから 30 度以内でリモコンを使用する必要があります。リモコンとセンサの間の距離は、6 メートル (19.5 フィート) を超えないようにしてください。

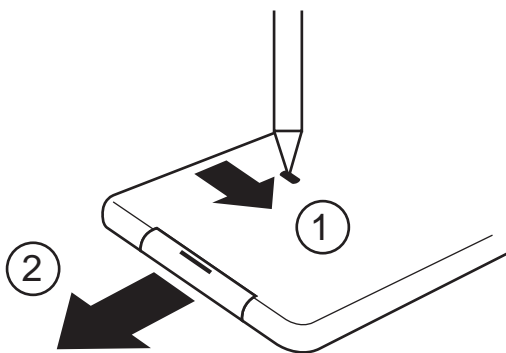


### リモコン操作に関する注意:

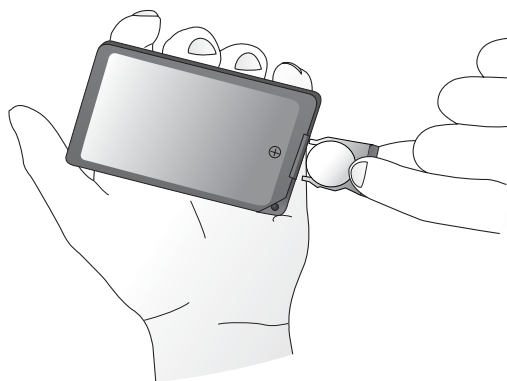
リモコンとプロジェクタの間に赤外線を遮断する障害物がないかどうかを確認します。

## リモコンの電池の交換

1. ボールペンでラッチを押し  
ながら中央方向に動かし、  
電池ケースを引き出し  
ます。
2. 電池ケースから古い電池を  
取り外します。



3. 新しい電池をケースに挿入  
します。
4. ケースをリモコンに押し込  
みます。



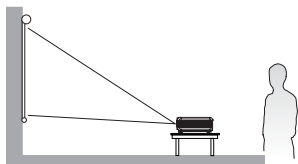
高温多湿の場所に置かないでください。交換方法が不適切だと、電池が破裂する危険があります。使用済みの電池は、同じタイプの電池か、メーカーが推奨する同等タイプの電池と交換してください。また、使用済みの電池はメーカーの指示に従って処分してください。

## 3. 設置

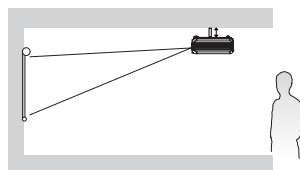
### 場所の選択

プロジェクタは、下図のとおり、4 種類の設定で設置できるように設計されています。部屋のレイアウトやお好みで、どの設定で設置するかを決めてください。

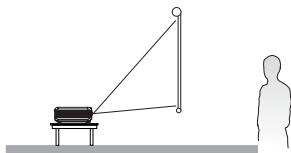
I. テーブル前面



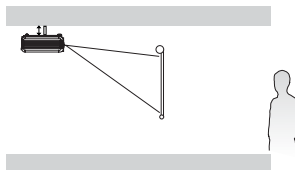
II. 天井前面



III. テーブル背面



IV. 天井背面



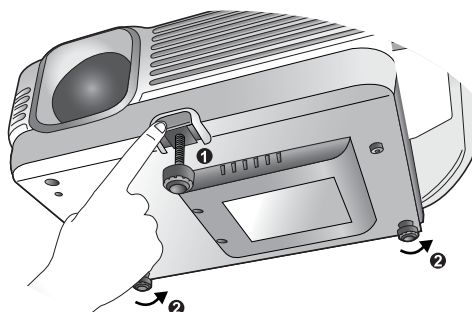
4 種類の設定の詳細については、[25 ページ](#)を参照してください。

プロジェクタをスクリーンより上または下に配置する場合、イメージがスクリーンの中心に表示されるようにプロジェクタを上下に傾ける必要があり、そうするとイメージの歪みが発生します。この場合は、キーストーン機能を使用して歪みを補正します。キーストーン補正については、[18 ページ](#)を参照してください。

## 高さ調整

プロジェクタには、クイック リリース アジャスタ フットが1つ、背面アジャスタ フットが2つ備え付けられています。これらのアジャスタで、イメージの高さと投写角度を変更します。プロジェクタを調整するには、次の手順に従ってください。

1. プロジェクタを持ち上げ、アジャスタ ボタンを押してアジャスタを解放します。アジャスタが所定の位置に下りて固定されます。最高15度までプロジェクタを持ち上げることができます。
2. 背面アジャスタ フットを回して、水平角度を微調整します。

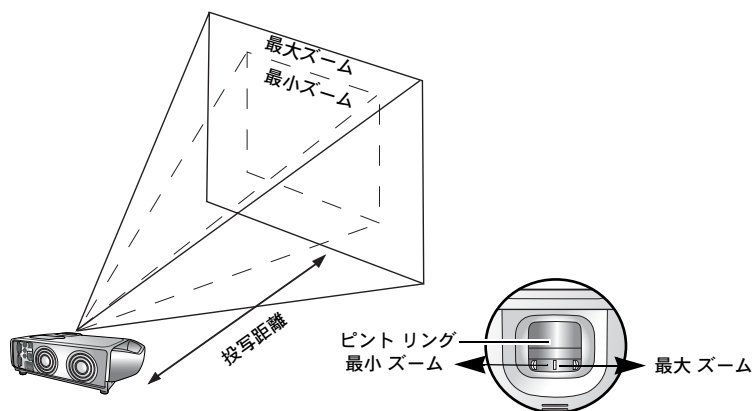


アジャスタ ボタンをもう一度押すとフットが格納されます。

☞ スクリーンとプロジェクタが互いに垂直でない場合、投写イメージは台形になります。これを補正するには、プロジェクタのコントロール パネルまたはリモコンの画像メニューでキーストーンの値を調整します。

## スクリーン サイズ

イメージの投影サイズに応じて、スクリーンから必要な投写距離においてプロジェクタを設置します (次ページの表を参照してください)。



### スクリーン サイズ チャート (縦横比 4:3)


スクリーン からの距離		対角線の長さ			
		最小ズーム		最大ズーム	
フィート	インチ	フィート	インチ	フィート	インチ
4	48	2.49	29.9	3.05	36.6
6	72	3.73	44.8	4.57	54.9
8	96	4.98	59.7	6.10	73.2
10	120	6.22	74.7	7.62	91.4
12	144	7.47	89.6	9.14	109.7
14	168	8.71	104.5	10.67	128.0
16	192	9.96	119.5	12.19	146.3
18	216	11.20	134.4	13.72	164.6
20	240	12.45	149.4	15.24	182.9
22	264	13.69	164.3	16.76	201.2
24	288	14.94	179.2	18.29	219.5
26	312	16.18	194.2	19.81	237.7
28	336	17.42	209.1	21.34	256.0
30	360	18.67	224.0	22.86	274.3
32	384	19.91	239.0	24.38	292.6

スクリーン からの距離		対角線の長さ			
		最小ズーム		最大ズーム	
メートル	cm	メートル	cm	メートル	cm
1	100	0.62	62.2	0.76	76.2
1.5	150	0.93	93.3	1.14	114.3
2	200	1.24	124.5	1.52	152.4
2.5	250	1.56	155.6	1.91	190.5
3	300	1.87	186.7	2.29	228.6
3.5	350	2.18	217.8	2.67	266.7
4	400	2.49	248.9	3.05	304.8
4.5	450	2.80	280.0	3.43	342.9
5	500	3.11	311.2	3.81	381.0
5.5	550	3.42	342.3	4.19	419.1
6	600	3.73	373.4	4.57	457.2
6.5	650	4.04	404.5	4.95	495.3
7	700	4.36	435.6	5.33	533.4
7.5	750	4.67	466.7	5.72	571.5
8	800	4.98	497.8	6.10	609.6

### スクリーン サイズ チャート (縦横比 16:9)

スクリーン からの距離		対角線の長さ			
		最小ズーム		最大ズーム	
フィート	インチ	フィート	インチ	フィート	インチ
4	48	2.29	27.5	2.80	33.6
6	72	3.44	41.3	4.20	50.4
8	96	4.59	55.1	5.60	67.2
10	120	5.74	68.8	7.00	84.0
12	144	6.88	82.6	8.40	100.8
14	168	8.03	96.4	9.80	117.6
16	192	9.18	110.1	11.20	134.4
18	216	10.32	123.9	12.60	151.2
20	240	11.47	137.7	14.00	167.9
22	264	12.62	151.4	15.39	184.7
24	288	13.77	165.2	16.79	201.5
26	312	14.91	179.0	18.19	218.3
28	336	16.06	192.7	19.59	235.1
30	360	17.21	206.5	20.99	251.9
32	384	18.35	220.3	22.39	268.7

スクリーン からの距離		対角線の長さ			
		最小ズーム		最大ズーム	
メートル	cm	メートル	cm	メートル	cm
1	100	0.57	57.4	0.70	70.0
1.5	150	0.86	86.0	1.05	105.0
2	200	1.15	114.7	1.40	140.0
2.5	250	1.43	143.4	1.75	179.4
3	300	1.72	172.1	2.10	209.9
3.5	350	2.01	200.8	2.45	244.9
4	400	2.29	229.4	2.80	279.9
4.5	450	2.58	258.1	3.15	314.9
5	500	2.87	286.8	3.50	349.9
5.5	550	3.15	315.5	3.85	384.9
6	600	3.44	344.1	4.20	419.9
6.5	650	3.73	372.8	4.55	454.9
7	700	4.02	401.5	4.90	489.8
7.5	750	4.30	430.2	5.25	524.8
8	800	4.59	458.9	5.60	559.8

 光学部品の偏差のため、これらの数字には 3～5% の公差があります。



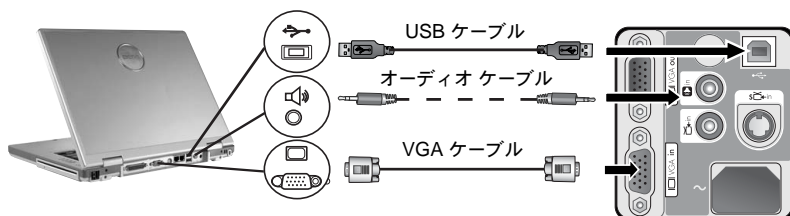
## 4. 接続

信号ソースをプロジェクトに接続する際には、次の点を確認してください。

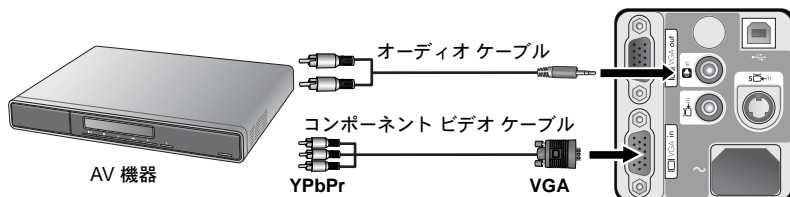
1. 接続を行う前にすべての機器の電源をオフにします。
2. 各ソースに正しい信号ケーブルを使用します。
3. ケーブルがしっかり差し込まれていることを確認します。

以下で説明する接続では、プロジェクトに同梱されていないケーブルも含まれています  
(4 ページ参照)。同梱されていないケーブルは、HP または電子機器販売店でお求めになれます。

### ラップトップ コンピュータまたはデスクトップ コンピュータとの接続



### コンポーネント ビデオ機器の接続



プロジェクトは、さまざまな高精細度 TV 表示モードで表示することができます。  
表示ソースには次のものがあります。

- デジタル VHS (D-VHS) プレーヤ
- DVD プレーヤ
- パラボラ アンテナ HDTV 受信機
- デジタル TV チューナー

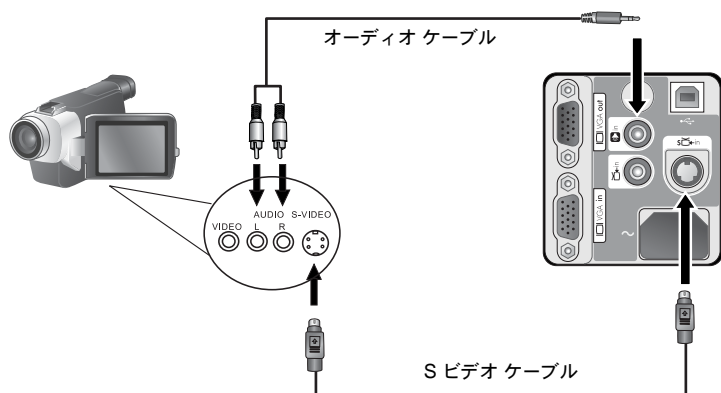
これらのソースの大半は、アナログ ビデオ出力や標準 VGA 出力を備えているか、YPbPr (デフォルト) フォーマットで出力します。

プロジェクトは、コンポーネント ビデオ コネクタを介して HDTV データを受信することができます。HDTV イメージを表示するには、コンポーネント ビデオ ケーブル (別売のアクセサリ) を使用してください。

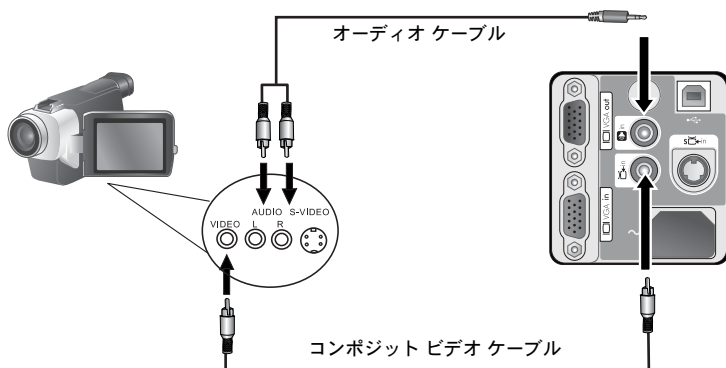
HDTV 機能では、次の規格がサポートされています。

- 480i
- 576i
- 720p (50/60Hz)
- 480p
- 576p
- 1080i (50/60Hz)

## S ビデオ機器の接続



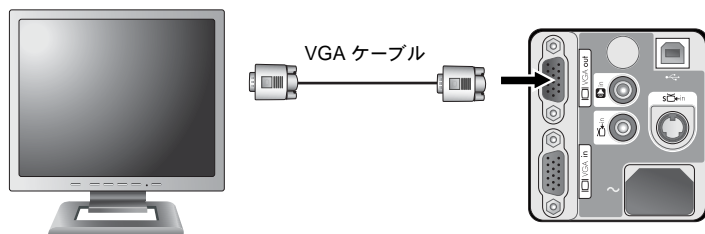
## コンポジット ビデオ機器の接続



電源をオンにしても選択したビデオイメージが表示されず、正しいビデオソースが選択されている場合、ビデオソースの電源がオンになっていて正しく動作していることを確認します。また、信号ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

## ディスプレイ機器との接続

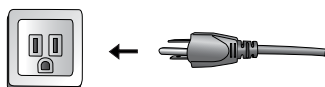
ご自分のプレゼンテーションをスクリーンだけでなく、モニタにも表示して近くで画面を確認したい場合、プロジェクタの VGA 信号出力ポートと外部モニタを VGA ケーブルで接続できます。



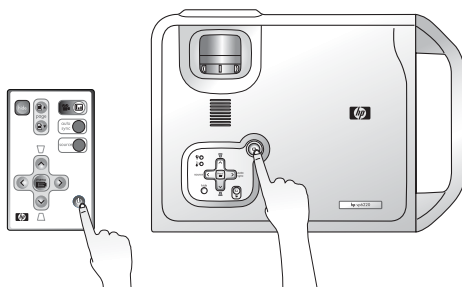
## 5. 操作

### 起動

1. 接続されているすべての機器の電源をオンにします。
2. 電源コードをプロジェクタとコンセントに差し込みます。




3. コンセントのスイッチをオンにします (該当する場合)。
4. リモコンまたはプロジェクタの電源ボタンを押して装置を起動します。電源ボタンはウォームアップの間点滅してから点灯します。



5. 入力ポートに送信されている入力信号が検索されます。スクリーンには、ポートの検索中というメッセージが表示されます。

プロジェクタまたはリモコンの **[Source]** (ソース) を押して表示する入力信号を選択することもできます。詳細については、[17 ページ](#)を参照してください。

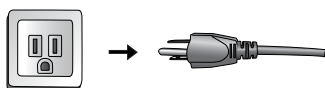
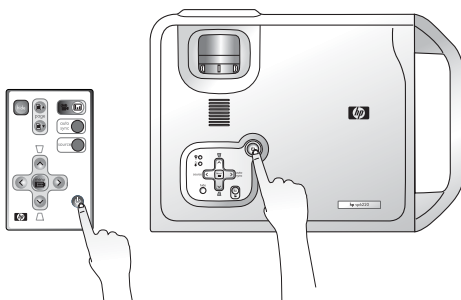
 入力信号の周波数または解像度がプロジェクタの動作範囲を超えた場合、**[範囲外です]** というメッセージが消画スクリーンに表示されます。

## 終了

1. プロジェクタまたはリモコンの電源ボタンを押します。  
電源ボタンが点滅してランプが消灯した後、プロジェクタを冷却するためにファンが約2分間動作を続けます。

☞ ランプを保護するため、冷却プロセスの間は、プロジェクタはいかなるコマンドにも反応しません。

2. 電源コードをコンセントから抜きます。

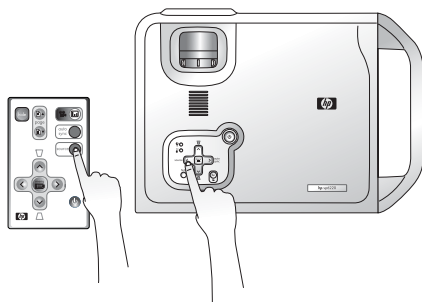


☞ プロジェクタ終了手順が完了する前、または2分間の冷却プロセスの間は、電源コードを抜かないでください。

プロジェクタの終了方法が不適切な場合、終了後すぐにプロジェクタを再起動しようとする、ファンが数分間の冷却動作を行う場合があります。プロジェクタを起動するには、ファンが停止した後にもう一度、電源ボタンを押します。

## ソースの選択


順次入力ソースを選択するには、プロジェクタのコントロールパネルまたはリモコンの [Source] (ソース) を押します。プロジェクタが入力信号を検索している場合、ソースの選択に数秒間かかることがあります。選択したソースは、3秒間スクリーンの右下隅に表示されます。また、キーを何度か押して、表示したい信号をすばやく検索することもできます。

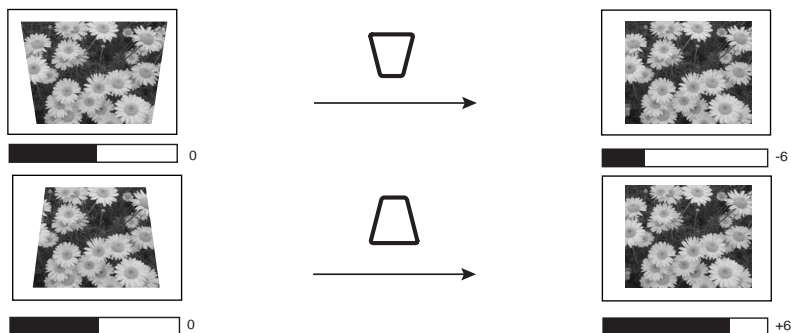
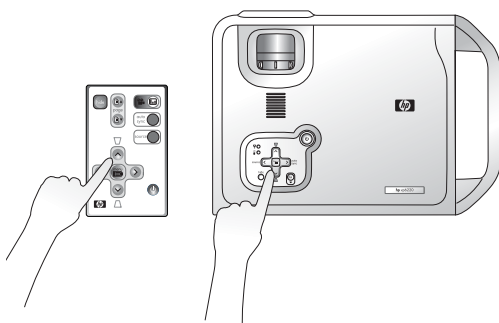


# キーストーン補正

キーストーンとは、投写イメージの上部または下部が大きく広がってしまう状態のことです。プロジェクタがスクリーンに対して垂直でない場合に発生します。

これを補正するには、プロジェクタの高さの調整とは別に、次のいずれかの手順に従い、手動で補正する必要があります。


- プロジェクタまたはリモコンの上部キーストーンボタン (▽) または下部キーストーンボタン (△) を押して、キーストーンというラベルのステータスバーを表示します。次に上部キーストーンボタン (▽) を押してイメージ上部のキーストーンを補正するか、下部キーストーンボタン (△) を押してイメージ下部のキーストーンを補正します。
- プロジェクタまたはリモコンの **[menu]** (メニュー) ボタンを押します。  **[画像]** から **[キーストーン]** を選択し、**< 左ボタン** または **> 右ボタン** を押して調整します。

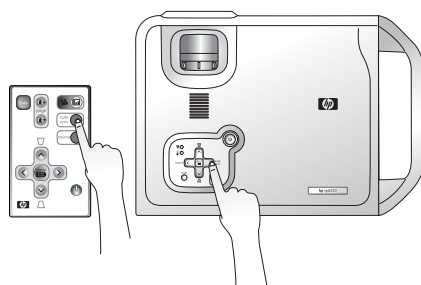


## 自動同期の調整

PC の画面を表示しているときに、画像の縁が切れてしまう場合があります。これを補正するには、プロジェクタまたはリモコンの **[auto sync]** (自動同期) を押します。周波数およびトラッキングの値が再調整され、3 秒以内に最適な画質が得られます。

現在のソースの情報が、3 秒間スクリーンの右下隅に表示されます。

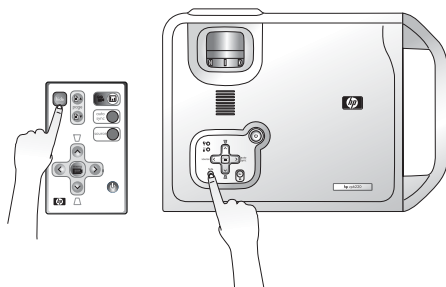
 自動同期の実行中は、スクリーンが消画状態になります。



## 画像の非表示

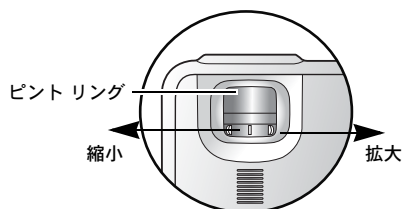
**[hide]** (非表示) を使用するとスクリーンのイメージが消えるため、聴衆の関心をすべて講演者に向けることができます。**[hide]** をもう一度押すとイメージが再び表示されます。オーディオ入力を使用している場合は、この機能を使用してもサウンドは流れたままになります。

画像を表示しない状態が長時間続くと、プロジェクタの電源が自動的に切れます。遅延を設定するには、**[menu]** (メニュー) を押して、**[Advanced Setup]** (詳細セットアップ) > [電源のタイムアウト] の順に選択します。




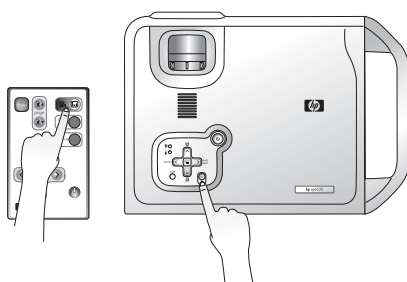
## ズーム/焦点合わせ

ズーム リングを使用して、投写されたイメージのサイズを調整します。それから、ピントリングを回して焦点を合わせます。スクリーン サイズの表は、[12 ページ](#)を参照してください。



# 画像モード

プロジェクタまたはリモコンの  画像モード ボタンを押して、目的の操作モードを選択します。信号の種類に合わせて、数種類の操作モードが用意されています。




PC 信号入力			
グラフィック	ビビッド	ビデオ	エコノミー
YPbPr/S ビデオ / コンポジット ビデオ信号入力			
ゲーム	ビデオ	シネマ	エコノミー

詳細については、[22 ページ](#)を参照してください。

## スライドの操作

リモコンで上のページへ/下のページへボタンを押すと、PowerPoint のプレゼンテーションでページの前後の移動を操作できます。

 この機能を使用する場合、プロジェクタと PC またはノートブック PC を USB ケーブルで接続しておく必要があります。





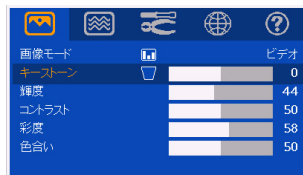
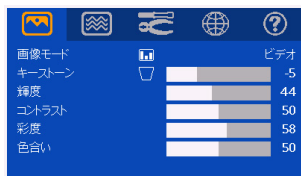
# メニューの操作

## メニューの使用方法

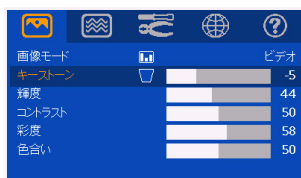
プロジェクトは、オンスクリーンメニューを備えており、各種の調整や設定が行えます。

次の例では、キーストーン設定の調整を説明します。

1. プロジェクトまたはリモコンの **[menu]** (メニュー) を押して、オンスクリーンメニューを開きます。
4. プロジェクトまたはリモコンの **◀ 左ボタン**または **▶ 右ボタン**を押してキーストーンの値を調整します。




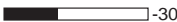








2. プロジェクトまたはリモコンの **◀ 左ボタン**または **▶ 右ボタン**を押して **画像メニュー**を選択します。
3. プロジェクトまたはリモコンの **▲ (上) ボタン**または **▼ (下) ボタン**を押して **[キーストーン]**を選択します。
5. プロジェクトまたはリモコンの **[menu]** (メニュー) ボタンを押して終了し、設定を保存します。




## 1. 画像メニュー


一部の画像調整機能は、特定の入力ポートを使用している場合のみ使用できます。使用できない調整機能は、スクリーンに表示されません。

機能	説明
画像モード	<p>画像モードを利用すると、ご使用のプログラム タイプに最適なプロジェクタのイメージを設定することができます。</p> <p><b>PC 信号入力</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li><b>グラフィック モード</b>: プレゼンテーションに適しています。このモードでは輝度が強調されます。</li> <li><b>ビビッド モード</b>: ゲームに最適です。色の彩度と輝度のバランスに優れています。</li> <li><b>ビデオ モード</b>: 自然な色でイメージが表示されるので、映画を観るのに適しています。</li> <li><b>エコノミー モード</b>: システムのノイズを減らすためにはこのモードを使用します。消費電力が 20% 節減されます。ランプの出力が低くなるので、ランプの寿命も伸びます。</li> </ol> <p><b>YPbPr/S ビデオ / コンポジット ビデオ信号入力</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li><b>ゲーム モード</b>: 明るいきりびくゲームでビデオ ゲームをする場合に適しています。</li> <li><b>ビデオ モード</b>: 高めの色温度で TV 映画を観る場合に適しています。</li> <li><b>シネマ モード</b>: 低めの色温度で映画を観る場合に適しています。</li> <li><b>エコノミー モード</b>: システムのノイズを減らすためにはこのモードを使用します。消費電力が 20% 節減されます。ランプの出力が低くなるので、ランプの寿命も伸びます。</li> </ol>
Keystone (キーストーン)	<p>イメージのキーストーンを補正します。詳細については、<a href="#">18 ページ</a>を参照してください。</p>
輝度	<p>イメージの輝度を調整します。値が大きいほどイメージの輝度が増加します。設定値が小さいほどイメージは暗くなります。このコントロールを調整して、イメージの黒の領域がきちんと黒で表示され、暗い領域の細かい部分も表示されるようにします。</p> <div>    </div> <div>    </div>

コントラスト	<p>イメージの明るさと暗さの差を調整します。値が大きいほどコントラストが増加します。</p> <div>    </div> <div>  </div>
彩度	イメージの色強度を増減します。
色合い	イメージの色調を調整します。値が大きいほど赤みがかったイメージになります。値が小さいほど緑がかったイメージになります。

## 2. 詳細画像メニュー

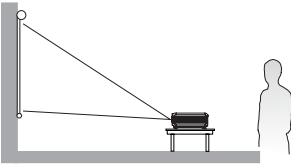
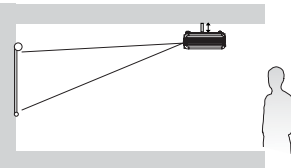
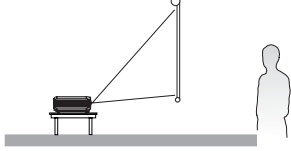
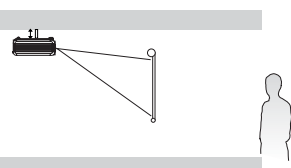
 一部の画像調整機能は、特定の入力ポートを使用している場合のみ使用できます。使用できない調整機能は、スクリーンに表示されません。

機能	説明
縦横比	<p>スクリーンに表示する画像のサイズを設定します。</p> <p>1. 全画面 2. 自動調整</p>
ワイドスクリーン入力	<p>ワイドスクリーン (16:9) 入力機器を使用しているかどうかを設定します。</p> <p>1. いいえ 2. はい</p>
水平オフセット	<p>投写イメージの水平位置を調整します</p> <div>   </div> <div>  </div>
垂直オフセット	<p>投写イメージの垂直位置を調整します。</p> <div>   </div> <div>  </div>
トラッキング	<p>この機能を使用すると、クロック位相を調整して、イメージの歪みを減少させることができます。</p> 
周波数	イメージの幅を調整します。
シャープネス	イメージがシャープまたはソフトになるように調整します。

### 3. セットアップ メニュー

機能	説明
ミュート	<p>サウンドのオン/オフを切り替えます。</p> <p>ミュート オフ      ミュート オン</p>  
音量	<p>音量を調整します。</p> 
メニューの タイムアウト	<p>ボタンを押してからの OSD の表示時間を設定します。 5～100 秒の範囲で設定できます。</p>
すべての設定の リセット	<p>すべての設定を工場出荷時の値に戻します。</p>
色温度	<p>白の表示を調整します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 寒色: イメージを青みがかった白で表示します。</li> <li>2. ニュートラル: 白の色合いを通常に保ちます。</li> <li>3. 暖色: イメージを赤みがかった白で表示します。</li> </ol>

## 4. 詳細セットアップメニュー

機能	説明
プロジェクトの配置	<p>プロジェクトは、天井またはスクリーンの背後に設置したり、1枚あるいは複数のミラーを使用して設置することができます。</p> <p><b>1 テーブル前面:</b> プロジェクトを床に設置し、聴衆が投影イメージをスクリーン正面から見る場合、この設定を選択します。これが最も一般的な設定です。</p>  <p><b>2 天井前面:</b> プロジェクトを天井から吊るし、聴衆が投影イメージをスクリーン正面側から見る場合、この設定を選択します。</p>  <p><b>3 テーブル背面:</b> プロジェクトを床の近く、スクリーンの裏側に設置する場合、この設定を選択します。専用の背面投写スクリーンが必要です。</p>  <p><b>4 天井背面:</b> プロジェクトを天井から吊るし、スクリーンの裏側に設置する場合、この設定を選択します。専用の背面投写スクリーンが必要です。</p> 
電源のタイムアウト	画像が非表示になってからプロジェクトの電源が自動的にオフになるまでの時間を設定します。
入力をスキャン	プロジェクトで自動的に入力信号を検索するかどうかを設定します。スキャンがオンの場合、入力信号が検出されるまで、VGA/YPbPr、コンポジットビデオ、Sビデオの順で入力信号をスキャンします。この機能が有効になっていない場合、最後に使用した入力信号が選択されます。
言語	オンスクリーンメニューの言語を設定します。
パスワード	プロジェクトの電源をオンにするときにパスワードが必要かどうかを設定します。
パスワード変更	現在のパスワードを設定または変更します。

## 5. 情報メニュー

このメニューでは、プロジェクトの現在の動作状態を表示します。

## 6. メンテナンス

### プロジェクトのお手入れ

このプロジェクトは、ほとんどメンテナンスの必要がありません。ただし、最高の性能を発揮させるために、クリーニングを行ってください。

ランプを除き、プロジェクトの部品は一切取り外さないでください。ランプ以外の部品の交換が必要な場合は、販売店にご相談ください。

#### レンズのクリーニング

表面の汚れやほこりが付いていたら、レンズをクリーニングします。


- n 圧縮空気スプレーを使用してほこりを取り除きます。
- n 汚れやしみが付いた場合は、レンズ クリーニング ペーパーまたはレンズ クリーナーで湿らせた柔らかい布でレンズの表面を軽く拭きます。

 レンズは絶対に研磨剤でこすらないでください。

#### プロジェクト ケースのクリーニング

ケースをクリーニングする前に、プロジェクトの電源をオフにして、電源コードを抜きます。

- n 汚れやほこりを取り除くには、乾燥した柔らかい、けば立ちのない布でふきます。
- n 落ちにくい汚れやしみを取り除くには、水で薄めた中性洗剤で布を湿らせて、ケースを拭いてください。

 ワックス、アルコール、ベンジン、シンナー、その他の化学洗剤を使用しないでください。こうした薬剤を使用するとケースを傷める場合があります。

#### プロジェクトの保管

長期間プロジェクトを保管する必要がある場合、次の手順に従ってください。

- n 保管場所の温度と湿度が、プロジェクトの推奨範囲内であることを確認します。  
ユーザーズ ガイドの [32](#) ページを参照してください。
- n アジャスタ フットを格納します。
- n リモコンから電池を取り外します。
- n プロジェクトを元の梱包または同等の梱包にしまします。

#### プロジェクトの移動


プロジェクトを搬送するときは、元の梱包または同等の梱包で行うことを推奨します。

# ランプについて

## 警告メッセージ

ランプ インジケータが赤に点灯した場合、またはランプの交換時期であることを示すメッセージが表示された場合は、新しいランプを取り付けるか、お買い上げの販売店にご相談ください。古いランプを使用すると、プロジェクタの誤動作の原因となり、ランプが破損することもあります。


ランプ インジケータに関する詳細については、30 ページを参照してください。

 ランプの温度が異常に高くなると、ランプ インジケータ ライトおよび温度警告ライトが点灯します。この場合は、電源をオフにして 45 分ほど放置し、プロジェクタを常温に戻してください。このようにしても電源をオンにしたときにランプ インジケータまたは温度インジケータが点灯する場合は、販売店にご相談ください。

次のランプ警告メッセージが表示されたら、ランプを交換してください。

メッセージ	説明
ランプがもうすぐ寿命です。 スベア ランプを購入してください。	ランプを長時間使用しています。スベア ランプを用意する必要があります。最適な性能を保つために、新しいランプを取り付けてください。
ランプの寿命 新しいランプを取り付けてください。 ▲ を押し続けてランプ時間をリセットします。	ランプが寿命に達しました。ランプを交換するまでプロジェクタは正常に動作しません。

## ランプの交換

 感電を防ぐため、ランプを交換する前には必ずプロジェクタの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。

重度のやけどを負う危険を防ぐため、ランプを交換する前に、最低でも 45 分間はプロジェクタを冷却してください。

割れて鋭くなったランプのガラス片を取り除く場合は、指をけがしたり、内部部品を破損したりしないように、十分注意してください。

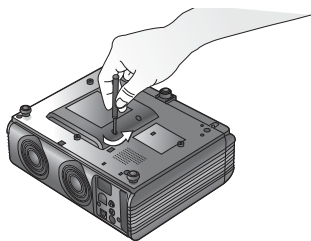
指のけがや、レンズに触れることによる画質の劣化を避けるため、ランプを取り外すときに空のランプケースには触れないでください。

ランプの中には少量の水銀が入っています。ランプが破損した場合は、破損が起こった場所を適切に換気してください。このランプの廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。廃棄またはリサイクルに関する情報については、地元の機関または Electronic Industries Alliance (<http://www.eiae.org>) にお問い合わせください。

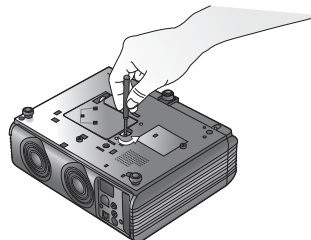
1. プロジェクタの電源をオフにします。
2. 電源ボタンの点滅が消えたら、コンセントから電源コードを抜きます。



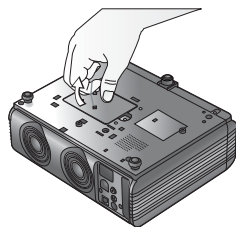
3. プロジェクタを裏返します。ネジを緩めて、ランプ カバーを取り外します。ランプが高温になっている場合は、やけどを防ぐためにランプを 45 分間放置して常温に戻してください。



4. ランプを固定しているネジを緩めます。指にけがをする恐れがあるので、ネジを完全に緩めてください。磁気ヘッドのドライバを使用することを強くお勧めします。



5. ハンドルを持ち上げて立てます。ハンドルを使って、ゆっくりとランプをプロジェクタから引き抜きます。

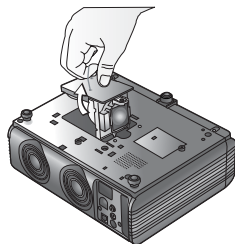


☞ 急激に引っ張るとランプが割れ、ガラスの破片がプロジェクタ内に散乱する場合があります。

☞ 取り出したランプは、水のかかる場所、子供の手が届く場所、可燃物の付近には置かないでください。

☞ ランプを取り外した後は、プロジェクタ内に手を入れないでください。内部の光学部品に手を触れると、投写イメージの色が不均一になり歪む場合があります。

6. 新しいランプを取り付けます。ハンドルが完全にロックされていることを確認し、ネジをしっかりと締めます。



☞ ネジの締め方がゆるいと、誤作動の原因になる場合があります。

☞ ネジを締め過ぎないでください。

7. ランプ カバーを再度取り付け、ネジを締めます。ランプ カバーを取り外しているときは、電源をオンにしないでください。
8. 電源コードをコンセントに差し込んでプロジェクタをオンにします。
9. すべての入力ケーブルを取り外します。
10. ランプ カウンタをリセットします。ランプを交換していない場合はリセットしないでください (ランプが破損する恐れがあります)。
- i. プロジェクタの ^ 上ボタンを 5 秒間押し、リセット メッセージを表示します。
  - ii. プロジェクタまたはリモコンの [auto sync] (自動同期) を押し、ランプ時間を「0」にリセットします。
  - iii. メッセージが消えるまで、5 秒ほどお待ちください。

# インジケータ

## 電源インジケータ

- オフ** プロジェクトの電源はオフになっています。
- 点滅** プロジェクトはウォームアップ中または冷却中です。
- オン** プロジェクトの電源はオンで、正常に動作しています。

## ランプ インジケータ

- オフ** プロジェクトは正常に動作しています。
- オン** ランプの状態に問題があるか、寿命に達しました。

## 温度インジケータ

- オフ** プロジェクトは正常に動作しています。
- 点滅** ファンが動作していないため、プロジェクトの電源がオフになります。修理については、HP にお問い合わせください。
- オン** 内部温度が異常に高くなったため、プロジェクトの電源がオフになります。プロジェクトを冷却してください。この状態が続く場合は、修理について HP にお問い合わせください。

# ファームウェアの更新

HP では、プロジェクトの性能を向上させるため、プロジェクトのファームウェアの更新バージョンを定期的にリリースする場合があります。プロジェクトのファームウェアのバージョンは、情報メニューのオンスクリーン メニューに表示されます。  
[http://www.hp.com/go/proj\\_firmware](http://www.hp.com/go/proj_firmware) で更新バージョンを確認してください。

1. USB ポートを備えたコンピュータで、HP プロジェクト アップグレード Web サイト (この項の冒頭を参照) にアクセスし、USB アップグレード用の最新のファイルをダウンロードします。
2. プロジェクトの USB ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。
3. コンピュータで、ダウンロードしたファイルをダブルクリックして実行します。画面に表示される手順に従います。

## 7. トラブルシューティング

### ⑦ プロジェクタの電源がオンにならない

原因	対応
電源コードから電源が供給されていません。	電源コードをプロジェクタの電源コード ソケットとコンセントに差し込みます。コンセントにスイッチがある場合には、スイッチがオンになっていることを確認します。
冷却プロセスの間にプロジェクタの電源をオンにしようとしています。	冷却プロセスが完了するまでお待ちください。

### ⑧ 画像が映らない

原因	対応
ビデオ ソースがオンになっていません。	ビデオ ソースをオンにしてください。
プロジェクタが正しく入力ソース機器に接続されていません。	信号ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
入力信号が正しく選択されていません。	プロジェクタまたはリモコンの [Source] (ソース) ボタンで正しい入力信号を選択します。
レンズ キャップが装着されたままです。	レンズ キャップを取り外します。

### ⑨ イメージがぼやける


原因	対応
投写レンズの焦点が合っていません。	ピント リングで焦点を合わせます。
プロジェクタとスクリーンの位置が正しく合っていません。	投写角度および方向、また必要であれば装置の高さを調整します。
レンズ キャップが装着されたままです。	レンズ キャップを取り外します。

### ⑩ リモコンが機能しない

原因	対応
電池が切れています。	リモコンの電池を新しい電池に交換します。
リモコンとプロジェクタの間に障害物があります。	障害物を取り除きます。
プロジェクタからの距離が遠すぎます。	プロジェクタから 6 メートル (19.5 フィート) 以内の場所に立ちます。
PC 接続用の USB ケーブルが接続されていません。	上のページへ/下のページへ機能を使用するには、PC とプロジェクタを USB ケーブルで接続します。

## 8. 仕様

### プロジェクタの仕様

 仕様はすべて予告なしに変更されることがあります。

#### 全般

製品名	デジタル プロジェクタ
モデル名	vp6220 (XGA) vp6210 (SVGA)

#### 光学仕様

表示システム	1-CHIP DMD
レンズ F/番号	vp6220 F=2.4 ~ 2.6, f= 24.0 ~ 29.1 mm vp6210 F=2.4 ~ 2.6, f= 18.6 ~ 22.7 mm
ランプ	200W ランプ

#### 電気仕様

電源	AC100 ~ 240V、3.5A、50/60Hz (自動)
消費電力	265W (最大)

#### 機械仕様

外形寸法	311mm (幅) × 90mm (高さ) × 215mm (奥行き)
重量	2.8Kg (6.1lbs)

#### 入力端子

コンピュータ入力	
VGA 入力	D-sub 15-pin (メス)
ビデオ信号入力	
S ビデオ	ミニ DIN 4-pin ポート × 1
コンポジット ビデオ	RCA ジャック × 1
HDTV 入力	D-sub ⇒ YPbPr RCA ジャック × 3 (VGA 入力経由)
オーディオ信号入力	
オーディオ入力	ミニ ジャック ステレオ ポート

#### 出力

USB マウス コネクタ	A/B シリーズ × 1
スピーカ	1 ワット × 1

#### 環境

動作時	
温度	10 ~ 35 °C (50 ~ 95 °F)
湿度	80% RH 以下、結露なし
高度	3,000 m (10,000 ft) 以下、25 °C (77 °C) 以下
保管時	
温度	-25 ~ 55 °C (-4 ~ 131 °F)
湿度	80% RH 以下、結露なし
高度	12,000 m (40,000 ft) 以下

# タイミング チャート

## PC 入力用にサポートされているタイミング

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル周波数 (MHz)	モード
720 × 400	37.927	85.039	35.500	720x400_85
640 × 480	31.469	59.940	25.175	VGA_60
	37.861	72.809	31.500	VGA_72
	37.500	75.000	31.500	VGA_75
	43.269	85.008	36.000	VGA_85
800x600	37.879	60.317	40.000	SVGA_60
	48.077	72.188	50.000	SVGA_72
	46.875	75.000	49.500	SVGA_75
	53.674	85.061	56.250	SVGA_85
1024 × 768	48.363	60.004	65.000	XGA_60
	56.476	70.069	75.000	XGA_70
	60.023	75.029	78.750	XGA_75
	68.667	84.997	94.500	XGA_85
1280 × 1024	63.981	60.020	108.000	SXGA3_60

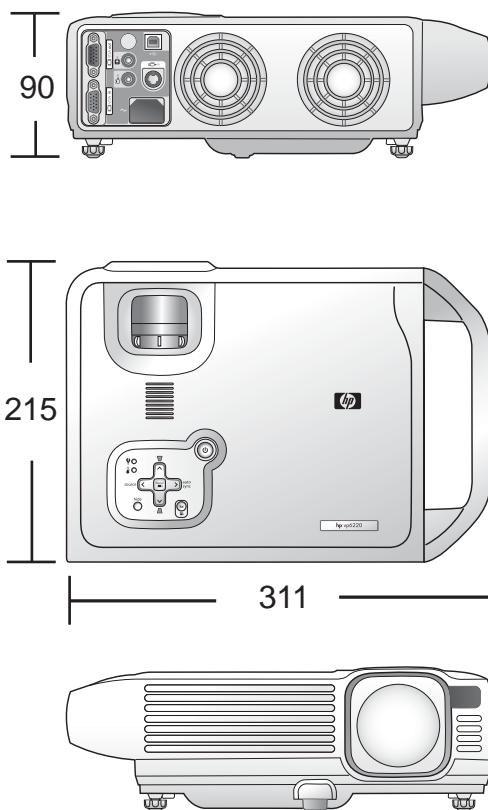
## コンポーネント YPbPr 入力用にサポートされているタイミング

信号フォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
480i(525i)@60Hz	15.73	59.94
480p(525p)@60Hz	31.47	59.94
576i(625i)@50Hz	15.63	50.00
576p(625p)@50Hz	31.25	50.00
720p(750p)@60Hz	45.00	60.00
720p(750p)@50Hz	37.50	50.00
1080i(1125i)@60Hz	33.75	60.00
1080i(1125i)@50Hz	28.13	50.00

## コンポジット ビデオおよび S ビデオ入力用にサポートされているタイミング

ビデオ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	カラー副搬送波周波数 (MHz)
NTSC	15.73	60	3.58
PAL	15.63	50	4.43
SECAM	15.63	50	4.25 または 4.41
PAL-M	15.73	60	3.58
PAL-N	15.63	50	3.58
PAL-60	15.73	60	4.43
NTSC4.43	15.73	60	4.43

## 9. 外形寸法



単位：mm

# 10. 法規

## 安全性について

### 安全性に関する注意事項

- 目を傷つけないようにしてください。ランプが点灯しているときは、プロジェクタのレンズをのぞき込まないでください。レーザー光線を人の目に向けないでください。
- 感電しないようにしてください。プロジェクタを雨や湿気にさらさないでください。ユーザーズ ガイドに記載されている場合を除き、プロジェクタのキャビネットを開けないでください。
- ユーザーズ ガイドに従い、ランプ カバーを取り外して内部部品に触れる前に、プロジェクタを冷却してください。
- 紙、プラスチック、および可燃性のものは、プロジェクタのレンズおよび通気孔から 0.5 メートル (2 フィート) 以上離してください。
- 製品のラベルに記載されている電圧および電流の定格に合致する電源コードのみを使用してください。コンセントまたは延長コードに負荷をかけすぎないでください。

### 水銀の安全性

⚠ **警告：**このデジタル プロジェクタのランプには、少量の水銀が入っています。ランプが破損した場合は、破損が起こった場所を適切に換気してください。このランプの廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。廃棄またはリサイクルに関する情報については、地元の機関または Electronic Industris Alliance ([www.eiae.org](http://www.eiae.org)) にお問い合わせください。

# 規制について

このセクションでは、特定地域の規制に対するデジタル プロジェクトの準拠状況について説明します。Hewlett-Packard による明示的な承認を得ずにデジタル プロジェクトに改変を加えると、これらの地域においてデジタル プロジェクトを使用する権限を失うことがあります。

## 日本

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。  
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。  
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

## 各国共通

注意：法規制の識別目的から、製品には規制用モデル番号 (Regulatory Model Number) が割り振られます。製品の規制用モデル番号は、以下の宣言書の一覧に示されています。この規制番号は、市場での製品名や製品番号とは異なります。



## DECLARATION OF CONFORMITY

According to ISO/IEC Guide 22 and EN 45014

Manufacturer's Name: Hewlett Packard Company  
Manufacturer's Address: Hewlett Packard Company  
Digital Projection & Imaging  
1000 NE Circle Blvd.  
Corvallis, OR 97330-4239

Declares, that the product(s):

Product Name: Digital Projector  
Model Number(s): vp6210, vp6220  
Regulatory Model: CRVSB-04CI

### Conforms to the following product specifications:

Safety: IEC 60950:1999 / EN 60950:2000  
GB4943-1995  
EMC: EN 55022: 1998 +A1, +A2 Class B [1]  
CISPR 24:1997 / EN 55024: 1998 +A1, +A2  
EN 61000-3-2:2000  
EN 61000-3-3:A1:2001  
GB9254-1998  
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B/ANSI C63.4:1992  
AS/NZS 3548:1995 Rules and Regulations of Class B

### Supplementary information:

The product herewith complies with the requirements of following Directives and carries the CE marking accordingly:

-Low Voltage Directive: 73/23/EEC

-EMC Directive: 89/336/EEC

[1] The product was tested in a typical configuration with Hewlett Packard Personal Computer peripherals.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Corvallis, Oregon, October 1, 2004



Steve Brown, General Manager

European Contact for regulatory topics only: Hewlett Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany. (FAX:+49-7031-143143).

USA Contact: Hewlett Packard Co., Corporate Product Regulations Manager, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304. Phone: (650) 857-1501.